

大田シニア連だより

発行人：大田区シニアクラブ連合会 会長 飯田 幸男
編集長：木村 典子
連絡：大田区高齢福祉課 ☎03-5744-1252 FAX:03-5744-1522
制作・印刷：株式会社ニチコミ TEL:03-5718-3900 <http://www.nichicomi.com>

2025年1月(令和7年)

第77号 新年号



お正月行事・おかめ獅子舞

私たちの町会にはこんな獅子舞が毎年各家を周ってきて、お正月気分を盛り上げてくれていました。コロナ以降中断していてさみしいです。早く復活してほしい気持ちを込めて応募しました。

撮影 羽田第七寿会 伊東ツルミ（羽田高齢者学級デジカメクラブ所属）

P2 新春あいさつ／祝！受賞
P3 関係者ごあいさつ
P4 各運営部会あいさつ
P5 女性部だより
P6～7 区長新春対談
P8 「大田社協」ってご存知ですか？

P9～11 各活動報告
P12～13 文芸作品展
P14 健康第一特集
～吹き矢にクローズアップ！～
P15 特集 ～伝統芸能を守る 羽田節～
P16 文芸シニア／編集後記

新春あいさつ



**今年は今
「笑顔あふれる一年」
にしましょう♪**

大田区シニアクラブ連合会 会長 飯田 幸男

シニアクラブ会員の皆さま、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新年を迎える！…皆さまはどのように感じますか？私は、若い時は当たり前を迎えました。今シニアになつてからは、「頑張つてきたな」と自分を褒めてあげています！

大田シニア連の活動指針の一つに「笑顔で！」があります。笑顔は幸せの処方箋！あなたが笑えば皆も微笑む。思いやりの心は、必ず伝わります。「楽しいから笑うのではない、笑うから楽しいのだ」19世紀の心理学者ウィリアム・ジエームスの言葉。心に余裕が無い時、ストレスが多い時ほど、鏡の前で一度大きく深呼吸、そっく、こっく

笑つて見ましよう♪笑顔と優しい言葉のプレゼントは、高級チヨコレートに負けないくらい大切な人たちの心に幸せのかけらを届けてくれるでしょう！笑顔は、心を幸せにしてくれます。笑顔は、からだを元気にしてくれます。

Power of smile



第59回東京都老人クラブ芸能大会

受賞者コメント

2クラブが受賞

9月30日（月）文京シビックホールにて、第59回東京都老人クラブ芸能大会が開催されました。30チーム、280名によるステージが披露され、大田区からは第3位に敬友会「武田節」、審査員特別賞に大森明和会（一三三会）「大器晩成」の2クラブが受賞しました。

第3位 敬友会 藤本千津子

思ってもいない東京都大会出演のお誘いを受け、先生に相談し、名誉あることなので、受けさせていただくことにしました。目標は男踊りをしっかり踊ること。表彰式では3位に呼ばれ全員ビックリ。涙が出るほど感激しました。推薦ありがとうございます。

審査員特別賞

大森明和会 安藤 澄枝

凛々しくてすばらしい出来でしたので、もしかして賞を、と思いましたが特別賞をいただけ、みんなで大喜びです。敬友会さんも3位で、みんなすばらしいです。



新春あいさつ



**みんなのでつくる
共につながりあうまち**

社会福祉法人 大田区社会福祉協議会
会長 中島 寿美

大田区シニアクラブ連合会の皆様、新年あけましておめでとございます。

皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのこと

とお慶び申し上げます。今年の干支は、巳(み・へび)です。巳年は、蛇が脱皮する様子から「再生と変化」を意味する縁起のいい年と言われています。



さらなる成長の年に

公益社団法人 大田区シルバー人材センター 会長 大越 保正

明けましておめでとうございます。シニアクラブ連合会の皆様に、心より新年のご挨拶を申

上げます。新たな年の訪れ毎に皆様の心にはたくさん経験が積み重ねられ、貴重な財産となっておられる事と思えます。



新春あいさつ

大田区自治会連合会 会長 鈴木 英明

新年明けましておめでとうございます。大田区シニアクラブ連合会の皆様におかれましては、新たな年を健やかに迎えのこ

ととお慶び申し上げます。人生100年時代を迎え、生きがいを実感し自己実現を図ることが出来る社会参加の機会や活躍の場を持つことが大切と

皆様のこれまでの努力が実を結び、本年が、さらなる飛躍の年となるようお祈り申し上げます。

少子高齢化が進み、日本が元気で活力あふれる社会であり続けるためにも、シニア世代の活躍が欠かせません。シニアクラブの皆様がますます意義あるものになっていくと確信いたしております。

大田区社会福祉協議会としま

「年輪は木を強くし、経験は人を豊かにする」という諺があります。これまで培ってこられた知恵や経験が、幾層にも年輪となって皆様の人間性を強く豊かにし、そのご活躍が宝となつて私たち高齢者の活動に大きな力を与えて下さっております。

なっています。シニアクラブ連合会の皆さまのように親しい友人や同好の士とコミュニケーションを交わし、様々な活動を行うことが心身ともに満たされ健康長寿に繋がります。

大田区自治会連合会も、引き続きシニアクラブ連合会の皆様との連携・協働を通じて、「人

しても、大田区シニアクラブ連合会の皆様と、協力関係を強化しながら、これからも「つながりづくり」を大切にされた地域福祉の活動に取り組んでまいりたいと考えております。

最後になりましたが、会員の皆様をますますのご発展、そしてご多幸とご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

今年巳年、脱皮をする蛇は変化や成長の象徴であり、知恵や再生を表すと言われます。更に成長を続けるシニアクラブ連合会の皆様のご活躍が、今年も一層大きくご発展されますよう、お祈り申し上げます。

人とがつながる地域づくり」に取り組み地域の発展に努めてまいります。

結びに、貴会をますますのご発展と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

文芸作品展運営部会

文芸作品展新年の抱負



文芸作品展は、日頃の趣味の成果を発表する年に一度の機会です。大勢の皆さんにお披露目するとなれば、趣味といえども力が入ります。力を入れると心と体が元気になるかも。そんな効果を期待して今年も頑張るぞー。

(部長 河野洋一郎)

演芸のついで運営部会

演芸のついで運営部会の抱負



あけましておめでとございませう。令和6年は大田区民プラザの改装完了予定が3カ月程おくれ大変心配しました。その他演芸のついでりの吊り看板などの手配漏れがあり、ヒヤリとしましたが、役員の皆様の協力によりなんとか間に合いました。またプログラム変更が多く、司会、進行係、音響係が大変混乱しました。更にプログラムが見にくい等のクレームもありました。令和7年度はこれらの事項を反省し万全を期して運営部会一同邁進します。

(部長 沢登 広三)

広報部会

読者に寄り添う会報を



広報部としてはできるだけ単会の情報もお伝えしたいと思っておりますが、年に2回の発行ということで、タイミングが難しく、なかなか思うようにいきません。「シニア連だよりは読者とともに作る」をモットーにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

(部長 木村 典子)

研修部会

たくさん交流機会を



東老連老人クラブ友愛活動助成事業として、毎年一回講習会を実施します。今年も3月12日に友愛実践活動として「カムカム新蒲田」で実施します。皆さんの参加を期待します。

日帰り研修については、新しい見聞を通じて会員一人一人の交流を目的に企画されています。多くの会員の参加をお待ちしております。

(部長 清波 豪二)

輪投げ大会運営部会

輪投げの魅力広がる



大田区は毎年輪投げ大会を開催。昨年は、67チームが参加し毎年参加チームが増加しています。新たに輪投げを始めたクラブもあります。手軽に取り組める輪投げは、高齢者にとって最適なスポーツであり、仲間と一緒に楽しい時間を過ごすことができます。

本年も、輪投げで、ウクウク、ドキドキ、しませんか！

(部長 相原 政男)

ゲートボール大会運営部会

チーム数が課題



GBが盛んだったのは平成30年がピークで、その後は愛好会の高齢化に伴い休会や解散するクラブが増えています。令和6年度の大会出場チームは10チーム(選手51名)です。区が定めた18地域で1チームを編成できないか協議したが、練習場所や移動手段などの交通事情の問題があり断念しました。

GBを継続するには愛好者を増やすか、クラブが違っても休会しているチームを再編成して、1チームでも多く大会に参加できるようにご協力をお願いいたします。

(部長 伊藤 勝)

高齢者のはつらつカラオケ部会

さあ!! 今年もカラオケコンクールへ



今年も10月9日(木)大田区民ホール・アプリコ 大ホールで開催いたします。奮ってご参加ください。たくさんの方の応援者も会場を埋め尽くしてください。カラオケは心身の健康維持に効果的で一人でも大勢でも気軽に楽しめます。元気にさせてくれます。好きな歌、昔懐かしい歌、新しい歌など一曲歌ってみませんか!!

(部長 鈴木 満明)



女性部だより

新年のあいさつ



おかげさまで女性部長として今年度で3年目を迎えました。毎年いろいろな行事に参加し、多くのことを学ばせ頂いたと同時にシニア連における女性の役割の大きさを改めて感じております。

代表的な活動は、毎月第3月曜日(祭日の場合は火曜日)10時から大森区民センターで開催している「いきいき体操」です。主催は女性部となっておりますが、対象は大田シニア連の全会員です。ただ残念ながら現在は平均参加者75名のうち男性はわずか5名です。1時間半の講座の内容は「いきいき体操」、「いきいき体操タオル版」と「レクダンス(和踊り)」などで、決してダンスだけではなく参加されている男性の皆さんも良い汗をかいておられます。指導するのは東老連が主催する「レクダンス講習会」でいきいき体操リーダーたちが講習を受け、練習を重ねた上で皆様にご指導して本格的な運動で、練習の成果は「演芸のついで」でご披露しています。

年頭に当たり、今年こそ女性部だけの「いきいき体操」ではなく、多くの男性会員にも楽しんでいただける活動にしていこうとお願ひしてご挨拶を変えたいと思います。

(部長) 長野 真由子

大田区シニア連 手芸講習会

開催日…10月9日(水)

会場…消費者生活センター

内容…布地で作る

七宝焼き風ペンダントヘッド



完成した美しいペンダントヘッド

手芸講習会はまず講習を受けた女性理事さんが講師になり、参加された女性リーダーや一般の方100名ほどにペンダントの作り方をお教えしました。この会の目的は参加された方が各地域の単クラブに戻って、さらにこの手芸講習会を開催して頂くことです。頭の体操、指の訓練、ボケ防止、教えあうことと人と人のつながりを作り出す友愛活動の一つとしてぜひ活用をしてください。



真剣な眼差しで取り組んでいます

東老連

シニア健康フェスタ東京2024

開催日…11月26日(火)

会場…東京武蔵野の森

スポーツプラザ

このフェスタでは、城南ブロック5区で5回の合同練習後に本番を迎え「百歳音頭」の衆の2曲を披露しました。

参加された皆様方はいきいきとダンスを楽しんでおられ、良い経験をしました。



息の合ったダンスを披露

ぎした生きがい支援を



対談同席者

大田区長 鈴木 晶雅
 大田区シニアクラブ連合会
 会長 道々橋寿会会長 飯田 幸男
 事務局長 ひまわりクラブ会長 富田 俊一
 広報部長 田園調布虹クラブ会長 木村 典子



笑顔が多く見られる和やかな対談に

司会(木村)

鈴木区長、本日はお忙しい中、私ども大田シニア連のため貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。また大田区役所の皆さまにも大変ご尽力いただきまして心から感謝しております。本日は新春にふさわしいテーマに絞って、いかめしい日ごろの区長としてのお仕事ではなく、明るく親しみのあるお人柄が感じられる内容でお話を聞かせていただければ幸いです。

では、どうぞよろしくお願ひします。

飯田会長(以下…会長)

いよいよ令和7年がスタートしました。昨年は本当に毎日お忙しく過ごされ、私もあちこちの会合やイベントなどでお目に

かからせていただきましたが、分刻みのスケジュールでしたね。区長になられてからお正月の過ぎられ方は変わりましたか？

鈴木区長(以下…区長)

区長になってからは、平日も大変忙しく過ごしておりますが、お正月も新年会や今まではテレビで観ていた駅伝も現地に応援に行くなど、お陰様で大変充実した日々を過ごしております。ただ、区長になる前から恒例でしたが、お正月の中でも1月2日には、息子、娘たちの家族と一緒におせちを食べながら過ごすのが決まりになっておりますので、それは変わらず静かに過ごしています。

会長 区長は昭和33年のお生まれで、大学卒業後すぐに平成3年から10年区議、15年から29年に都議で務められたと伺っています。



鈴木区長

区長 はい、政治の世界で40年間勤め、その間に石原慎太郎氏の秘書としての仕事もしたので地元を離れることなく大田区と国政との橋渡しをしてきたと言えるかもしれません。私自身も大田区民のひとりです。町会やシニアクラブの会員の1人としても活動しております。

会長 昨年大田シニア連は創立60周年を迎え、その祝典のときにもご来席いただきましたが、クラブ数152、会員数も約13,000人。東京で1番です。それと赤い羽根や歳末助け合いの募金なども東京で1番となっています。これは先輩諸氏の努力の賜物ではありますが、加えてこの地域の「協力する姿勢」「ボランティア精神」の豊かさであり、これは大変誇れるものだと思います。昨今人生100年時代と叫ばれていますが、これに対応するには私たちはどうすべきだとお考えですか？

区長 令和6年のうちに100歳になられた方は3000人。このうち女性336人、男性は50人です。これからは、定年退職後には新しい「生きがい」を見つけて専

新春対談

地域に根

内閣府認定

SDGs 未来都市

自治体SDGsモデル事業



念することです。充実した素敵なシニアになることが大事だと思いますね。

ですから「退職後はシニアクラブに入るべきだー」ではなく、「生きがいを見つげるためにシニアクラブに参加してみよう」という、生きがいの導入口になる

と、いいなあと思いますね。

会長 昨年発行された一百万札の渋沢栄一さんは91歳で亡くなられましたが、生涯現役を通されたバイタリティーあふれる方でしたし、千円札の裏側に描かれているのは葛飾北斎の神奈川沖浪裏ですが、北斎は70歳から富岳三十六景の仕事に着手されたと聞きます。当時としての年



飯田会長

齢とすればお二人とも素晴らしいですね。大田シニア連の motto は「明るく、楽しく、元気に、笑顔で」ですが、それに加えて「きょうよう」と「きょうい」と、すなわち「今日も用事があって今日も行くところがあること」が大事だということですね。

区長は退職後のことなどを予想されますか？

区長 そうですね、区長になってまだ1年半ですから、毎日「日々全力投球、完全燃焼」を目

標にして動いているので、退職後のことは考えたことはありませんでしたね(笑)でも、今の趣味は銭湯めぐりと絵をかくことで、大田区の銭湯はほぼめぐり終わりました。湯舟に浸かってフーツと息をついて、壁の絵を見るのが最高の気分です。

そこで自分でも心安らぐ銭湯の絵を描くのが夢です。描くのは無理だとしても、どこかの社長さんとクラブでもしようかと。2040年ごろの大田区の未来像として掲げている「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」をイメージして、シニアからジュニア、エンジェル(赤ちゃん)、ワンちゃん、ネコちゃんまでが笑顔になっている絵をプロデュースしたいですね。

会長 いいですねえ。運の良い人は人の運氣もあげるといいますね。元氣よくあいさつし、笑顔でいると笑顔も増えるし、出会いも増え、縁がつながります。

区長 そうですね。区の職員にも決して一人で頑張らない。「チーム大田」で仕事をしよう

伝えていきます。「独居の方は地域で見守ろう」をスローガンにして、社会福祉協議会やシルバー人材センターの皆さんとも連携して今後も活動を続け「区民お一人おひとりに寄り添う」ということを目標にしていきたいと思っています。

富田 貴重な良い結論をうかがえました。昨年は東老連主催の「演芸のつどい」で大田区は3位に入賞し、審査員特別賞もいただきました。これは大田シニア連のこれまでにない快挙でした。令和7年の大田シニア連も先ほどお話にだたように「生涯現役」をめざして、笑顔あふれる活動を続けていきたいと思えます。今後とも行政のご協力をよろしくお願ひします。ありがとうございました。



木村広報部長、飯田会長、鈴木区長、富田事務局長

「大田社協」ってご存知ですか？

大田シニアクラブ連が開催する「演芸のつどい」「ゲートボール大会」その他多くのイベントでよく目にする「大田社協」ですが、よくわからないという声も多いので、その内容のほんの一部を教えてくださいました。



『住民懇談会』の様子

「社協」とは「社会福祉協議会」の略で、全国の福祉施設等事業者の運営、調整、改善など地域福祉の推進に向けた取り組みをしている、営利を目的としない民間の法人です。組織の財源は赤い羽根の募金や民間からの寄付がメインになっています。

「全国社会福祉協議会」は明治41年に「中央慈善協会」(初代会長・渋沢栄一)として誕生、昭和26年に「社会福祉事業法」ができたのを機にこの名前に変更、現在は全国すべての都道府県と市町村に設置されています。

「大田社協」は昭和27年「民生委員常務委員協議会」において9地区の社会福祉協議会の連合体として発足。同40年、大田区内の福祉事務所が

東西に分割されたため、法人格を持つ「東社協」「西社協」が設立されました。その後、東西二つの社協があることにより財政面など様々な問題が生じたため、58年に対等合併が行われて新法人が設立され現在の「大田区社会福祉協議会」になりました。

大田シニアクラブ連とのかかりは？

おなじみ「大田社協」も様々な役割を担っていて一般的には各種の福祉サービスや相談、成年後見制度の普及、遺言公正証書の作成、障害者の自立などの区民への手助けなどが主になっています。またボランティア活動も大きな役割でもあり、シニア連活動の

援助も含まれているので、ゲートボール大会、演芸のつどいなど、いくつかのイベントでは財政的な助成もしていただいで大変お世話になっています。

現在、大田社協では「地域コーディネーター」が活躍されていて、「シニアが自分の居場所や役割をみつけて生きがいのある生活を送るための支援」の取り組みをスタートさせたそうです。

この新しい年を機に、協会の地域コーディネーターの方を身近な協力者になっていただいで、各クラブ会員の皆さんがそれぞれの生きがいを見つけ、地域での居場所を確保できるようにしたらよいかなど気軽に相談してみたいかがでしょうか？(広報部)

ご連絡は 大田区社会福祉協議会
電話：03-3736-2266

第20回大田区輪投げ大会

参加クラブ増で盛況

第20回大田区輪投げ大会を、9月10日(火)に大森スポーツセンターで開催。大田区16地域より57クラブ67チームが参加。昨年より10チーム増となりました。

大会に参加した選手は総勢380名、90歳以上の方も16名。当日は、合計6回戦の総



栄光の優勝杯(大寿会第2クラブA)が手渡された

得点で順位を競い合いました。上位3チームは、奇しくも昨年と全く同じチームに。また、7月に開催した輪投げ体験会が参加クラブ増加に

つながったのではと思います。今回、20回記念のロゴマークを作成し、それを印刷したバッグを参加賞として選手、役員全員に差し上げ、大変に好評でした。

(部長 相原 政男)

大会結果	
順位	クラブ名
優勝	大寿会第2クラブA
準優勝	椿寿会A
第3位	ちどり交友会

人生100年時代の挑戦

第33回「高齢者のはつらつカラオケコンクール」

10月3日(木)、第33回大田区大会「高齢者のはつらつカラオケコンクール」が、大田区民ホールアプリコ大ホールにて盛大に開催されました。会場には480名を超える観客が訪れ、熱気と感動がふれるひとときとなりました。

年齢を感じさせない堂々たる歌声がホールに響き渡りました。特に90歳以上の参加者が5名も出場し、そのうち数名が入賞を果たし、人生100年時代を見事牽引していただきました。



自慢ののどを披露した上位入賞者ら

(部長 鈴木 満明)

審査結果 (敬称略)		
順位	氏名	クラブ名
優勝 (北島三郎賞)	澤田 利子	上池上ときわクラブ
準優勝	田中千恵子	大森高砂会
3位	野勢 幸雄	鶉の木八幡クラブ
4位	三河 康男	東蒲田二丁目町会百寿会
5位	森山とよ子	田園調布ゆうもあクラブ
最高齢者賞	森山とよ子	田園調布ゆうもあクラブ

活動報告

第43回囲碁・将棋親善大会

秒タイム導入で

緊張感倍増

令和6年9月25日(水)、大田区立消費者生活センター大集会室にて参加者合計36名で囲碁・将棋親善大会が開催されました。



9時50分に飯田会長から開会のあいさつがあり、審判2名の紹介とともに、審判の方から注意事項と手割が説明されました。

令和6年度ゲートボール大会

六郷緑地に

笑顔と熱気

10月23日(水)、大田区シニアクラブ連合会主催のゲートボール大会が多摩川六郷橋緑地ゲートボール場で開催されました。

各運営部会あいさつ

囲碁・将棋大会運営部会

来年も楽しい大会に



令和7年度「第44回囲碁・将棋親善大会」を9月末に開催を予定しています。昨年の参加者は26人でしたが、今年は40人を見込んでいます。ぜひ仲間を誘って楽しい大会にしましょう。(部長 小嶋 宏)

た。対局は10時15分、予定より早い時間に開始され、早々に火ぶたが切られ熱気が伝

わつてきました。今回は決勝戦で「秒タイム」ルールを取り入れ、緊張の戦いでした。5時間程の熱戦の末、結果は次のとおりです。(部長 小嶋 宏)

囲碁の部

順位	氏名	クラブ名
優勝	大島 文雄	オーベル萩の会
準優勝	村澤 操	多摩川芙蓉ハイツシニアクラブ
3位	椿山 省二	多摩川2丁目ちとせ会
3位	成澤 実	道々橋寿会

将棋の部

順位	氏名	クラブ名
優勝	小池 元則	六郷明老クラブ
準優勝	平林 盛久	川端東寿会
3位	坂井 敦	羽田仲東寿会
3位	関口 和美	上池上ときわクラブ

本大会は、

社会福祉法人 大田区社会福祉協議会および特定非営利活動法人 東京ゲートボール連合会の後援を受けており、大田区ゲートボール協会が運営を担当し、スミ



秋晴れの下好プレー連続

ズな試合進行が実現しました。

秋晴れの爽やかな気候のもと、選手たちは互いに熱戦を繰り広げ、観戦者からも盛大な拍手と応援の声があがりました。参加チームは戦略やチームワークを駆使して白熱した試合を展開しました。

(部長 伊藤 勝)

開催のお知らせ

令和6年度東老連創立60周年記念
第38回「東京都老人クラブ大会」

6名1部会の方々を表彰

12月17日(火)、文京シビックホールにて第38回東京都老人クラブ大会を開催いたします。

本大会にて、大田区シニアクラブ連合会からは6名と1部会が表彰されます。また、長年の功績を称え、沼本光史氏(東京都老人クラブ連合会前理事・大田区シニアクラブ連合会前会長)には退任役員として感謝状が贈られます。

第38回「東京都老人クラブ連合会」

【育成功労者】

柳井 博 (羽田仲東寿会会長)
 峯川 進 (六郷明老クラブ会長)
 木村 典子 (田園調布虹クラブ会長)

【女性リーダー賞】

飯野 礼子 (南六郷二丁目福寿会前会長)

【若手リーダー賞】

永野 実 (浜竹やよいクラブ会長)

【活動賞】

大田シニアクラブ連合会女性部
 (代表者：長野 真弓)

制作ブースが大盛況

令和6年度「OTAふれあいフェスタ」が11月2日、3日に平和の森公園にて開催されました。

シニア連のブースでは女性部によるキーホルダーを作りました。2日はあいにくの雨でしたが、80人の来場、3日は



世界に一つだけのデザイン

220人で合計300人の来場があり、大変好評で用意された材料は全て配布しました。(部長 伊藤 勝)



キーホルダーが大盛況

第35回 文芸作品展

会場：大田区民プラザ

芸術の秋に秀作が揃う

11月13日（水）～15日（金）にかけて、大田区民プラザで第35回文芸作品展が開催され約1,000名の来場がありました。

会場には、914名（83クラブ）の方々から約2,102点の作品が寄せられ、絵画や写真、書道など様々なジャンルで芸術の秋にふさわしい秀作が訪れた人を楽しませていました。

同じクラブの作品や知り合いの作品があると喜ぶ様子や、世界に一つだけの作品に驚いた様子など会場は大変賑わっていました。





健康第一特集

吹き矢にクローズアップ!

大きな的を見事に打ち抜いた矢は、まさにお正月らしく縁起の良い気分になりますね。長く続いたコロナのために「吹き矢」の活動を中止せざるを得ない会も多かったと聞きました。今回は2つのクラブからお返事をいただきましたのでご紹介します。



マグネットタイプを利用



集中力を高めてひと吹き

蒲田西地域 女塚一・四クラブ
会長 池田 邦春

我々は毎月いろいろな活動をしていますが、吹き矢はなかなかの人気です。道具は矢の先がとがっていると危険なので、競技用のスポーツ吹き

矢ではなくマグネットタイプのレクリエーション吹き矢です。

毎回10人前後が集まり、和気あいあいでおしゃべりをしながら楽しんでいます。息を吸い、狙いを定め、腹筋を利用して一気に吹き出しますが、的に刺さるときの爽快感は何とも言えません。同時に隣ではダーツも楽しんでいます。



笑顔が充実の証!

的を射た爽快感に夢中

大森西地域 東一健友会
会長 緑川 祐弘



会員のペースで練習会を実施

「吹き矢」は曜日を決めず会員さんの都合にあわせて練習を決め楽しんでいま

す。コロナの流行が大きく影響したのは道具が理由だと思います。個人で吹き矢のセットを持てれば問題ないのですが私たちは試合の出場はしないので、的を含めたスタンド2台、本体の筒、矢など数本をクラブで保有しているので、口でくわえる筒の消毒には注意を払いましたが、感染を懸念して止めたクラブも多いと思います。

初心者には的に矢が届かないこともあります。回を重ねることで胸式と腹式の両方の呼吸が身につく、次第に矢が深的に刺さるようになり楽しくなります。

～伝統芸能を守る～

羽田節
情熱の舞台へ
厳しい稽古を重ね羽田節保存会
会長 大山義一氏

今回、「羽田第一寿会」は羽田節の保存にも協力していることを後藤美江会長にうかがい、その練習会場のシニアステーション羽田に取材し、練習開始前に「羽田節保存会」の現会長の大山義一氏にお話を伺いました。



伝統の舞を披露 (写真：大田区提供)

「羽田節」は1693年元禄6年ごろに漁業で栄えていた頃の羽田を歌った祝い唄です。結婚式などで歌われていましたが、当時は口伝で伝えられていて節も歌詞もあやふやだったようです。今から50年ほど前に、義一氏の祖父である大山芳蔵氏が舞踊家の榊原帰逸氏に弟子入りし、研

羽田の郷土史によると、源義朝が平清盛に敗れた平治の乱の後、源氏の落武者7人が羽田浦に漂着して開村したのが羽田村だとか。当時羽田漁師町は江戸湾における漁猟の優先的特権を有して、人家が集中し状況を呈したそつで、多摩川の河口で海に接する地を「ハネ」と言ったことから羽田の名前がついたとも言われています。



羽田節練習風景

鑽を積んだ上で羽田節の振り付けを榊原氏に依頼。当時の口調をはじめ、町の有力者の協力もあり羽田節の唄と舞踊を復活させ現在に至っています。今は羽田小学校や荻中小学校などに指導にも行き、運動会で披露されているので子どもたちにはおなじみで、盆踊りでも踊られています。

12月15日(日)には、アプリコでの「郷土芸能大会」に羽田節の出場が決まっています。取材の日は最終段階の練習日でした。踊りの指導を担当されている宅野典子さんは茜流の師匠で現在保存会の副会長です。「ここは網を打つ動作だから投げた後の手は開いてくださいよ」「ここは富士山をあらわしているから手を上から大きく上げて！」と厳しく指摘されていました。「漁師の踊りですから、かなり動きが激しくて大変なんですよ」とは踊り手さんの言葉。皆さん伝統芸能の保存に協力されているという誇りとともに、楽しそつでした。

(広報部)

文芸シニア

俳句

幼児の一步一步や冬たんぽぽ

南蒲田一丁目高砂会 望月 浩子

身をあづく柚子湯の中に今日のあり

南蒲田一丁目高砂会 松村 七重

サラサラと夕焼流る多摩川か

小池シニアくらぶ 山田 正司

房総半島へ乗船したり秋の風

大田明朗会 綾部 捷子

朝顔や花数いくつ楽しみに

大田明朗会 池田 雄次

旅人の背中押垂秋の風

大田明朗会 豊島 仁

秋風の詩心消えし自然かな

大田明朗会 宇田尻浩司

朝顔や空の青さからみつく

大田明朗会 杵鞭 勝彦

枝豆の二粒三粒顔出しぬ

大田明朗会 坂本美恵子

秋半ばポツチャで若きを競い合い

東シニアクラブ 小湊 裕子

落つる葉に凍蝶張り付く冬の夕

大森千代田会 服部 かよ

短歌

故里に眠る夫に語りし今

新しき年安堵を祈る

南蒲田一丁目高砂会 関森 史子

能登の人二度の災害乗り越えて

必ず来ますよ倅せ春が

南蒲田一丁目高砂会 柴切伊津子

すこやかに新たな年を迎えつつ

希望に燃えて歩む楽しさ

上池上ときわクラブ 清波 豪二

編集後記

新春号にふさわしく今回初の企画で区長と会長の対談が実現できました。大田区役所の皆様には大変お世話になりました。大田の一端を感じていただければうれしいです。

今回クラブ会員の皆様にも原稿を送っていたなど、多くのご協力をいただきました。表紙の写真のような、笑顔で一年送れることを願っています。ホームページでもシニア連だよりの内容が見られます。ぜひ「大田シニア連だより」で検索してみてください。

(広報部 部長 木村 典子)

広報部メンバー(敬称略・順不同)

部長

木村 典子

部員

緑川 祐弘

” ” ” ”

沢登 広三

” ” ” ”

中島 勝彦

” ” ” ”

新島 洋子

” ” ” ”

多田喜代治

◇スポンサーへの御礼

本誌の広告掲載にご協力をいただきましたスポンサー各位に厚く御礼申し上げます。今後ともよりいっそうのご支援を賜りますようお願い申し上げます。